



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社ファブリカコミュニケーションズ 上場取引所 東 名  
コード番号 4193 URL <https://www.fabrica-com.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 谷口 政人  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼コーポレート本部長 (氏名) 岩館 徹 TEL 03-6226-1888  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,908	8.7	541	△16.7	547	△16.6	342	△21.3
2023年3月期第2四半期	3,595	29.7	649	67.6	656	60.5	435	64.4

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 337百万円（△23.3%） 2023年3月期第2四半期 439百万円（74.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	64.34	62.71
2023年3月期第2四半期	86.80	79.87

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,776	3,366	70.2
2023年3月期	4,702	3,178	67.5

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 3,354百万円 2023年3月期 3,173百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	36.00	36.00

（注）1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,967	18.0	1,418	10.6	1,424	12.9	893	10.3	167.75

（注）1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付書類3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）Sparkle AI株式会社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	5,327,800株	2023年3月期	5,327,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	78株	2023年3月期	78株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	5,327,722株	2023年3月期2Q	5,016,140株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料はTDnetで同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行や経済活動正常化の両立が進む中で、景気回復の兆しを見せ始めたものの、不安定な世界情勢の長期化や円安の進行による原材料価格やエネルギー価格の高騰により国内物価が上昇し、消費者マインドや企業活動への影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が継続しております。一方、当社グループが属する情報・通信業種におきましては、企業のIT活用の深化や事業モデルの変革が進むことでDX（デジタルトランスフォーメーション）への投資需要が高まっており、今後の市場成長が期待されます。

このような状況の中、当社グループは「テクノロジーで社会の課題を解決する」というミッションのもと、主にSMS配信サービスと中古車販売事業者向けの業務支援サービスを主力事業として顧客の業務効率向上に資するサービスの提供に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,908,811千円（前年同期比8.7%増）、営業利益は541,090千円（同16.7%減）、経常利益は547,738千円（同16.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は342,760千円（同21.3%減）となりました。なお、セグメント別の経営成績につきましては次のとおりであります。

#### a. SMSソリューショングループ

国内の携帯電話事業者全キャリアと直接接続の契約を行い、法人向けにSMS配信サービス「メディアSMS」の提供を行っております。

メディアSMSの新規導入社数は順調に増加したものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、自治体から感染者へのSMS配信特需が剥落し、また競争環境の激化による配信単価の下落などが影響した結果、当第2四半期連結累計期間のSMSソリューショングループの売上高は2,286,380千円（同4.3%増）となり、セグメント利益は617,991千円（同6.6%減）となりました。

#### b. U-CARソリューショングループ

中古車販売業務支援クラウドサービス「symphony」を提供し、自動車アフターサービスに関連する事業者のビジネスを支援しております。

複数の大手中古車販売会社において発生した不祥事等、中古車販売業界全体を取り巻く事業環境の悪化があり、symphony導入社数は前四半期末から24社増加して3,879社となった一方、新卒採用等による積極的な成長投資を実施した結果、当第2四半期連結累計期間のU-CARソリューショングループの売上高は672,925千円（同9.1%増）となり、セグメント利益は176,380千円（同0.9%減）となりました。

#### c. インターネットサービスグループ

他セグメントへのWEB集客支援を担っているほか、独自でも自動車WEBマガジンの運営や、中古車一括査定サービスの提供を行っております。

前四半期に引き続き、EC事業者向けCRMプラットフォーム「アクションリンク」の事業成長に向けた成長投資を実施した結果、当第2四半期連結累計期間のインターネットサービスグループの売上高は138,689千円（同14.5%増）となり、セグメント損失は28,928千円（前年同期は9,369千円の損失）となりました。

#### d. オートサービスグループ

事故で損害を受けた自動車の修理、代車貸出、レッカーのワンストップサービスの提供と、指定工場（中指第6020号）にて自動車整備事業を行っております。

钣金修理事業及びレンタカー事業が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間のオートサービスグループの売上高は810,816千円（前年同期比21.8%増）となり、セグメント利益は49,422千円（同18.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産合計は、4,776,874千円となり、前連結会計年度末に比べ74,599千円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が448,809千円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が42,439千円増加、その他の流動資産が316,094千円増加、有形固定資産が42,545千円増加、投資その他の資産が67,506千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、1,410,741千円となり、前連結会計年度末に比べ112,867千円減少いたしました。

これは主に、未払法人税等が97,238千円減少、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が45,200千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,366,133千円となり、前連結会計年度末に比べ187,467千円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金が187,033千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,265,070	1,816,260
受取手形、売掛金及び契約資産	714,070	756,509
商品及び製品	91,600	104,060
仕掛品	203	2,643
原材料及び貯蔵品	3,275	3,855
その他	238,198	554,292
貸倒引当金	△3,186	△3,714
流動資産合計	3,309,231	3,233,907
固定資産		
有形固定資産	316,274	358,819
無形固定資産		
のれん	23,051	20,706
その他	221,810	264,438
無形固定資産合計	244,861	285,145
投資その他の資産		
投資有価証券	196,378	649,914
その他	636,049	250,031
貸倒引当金	△1,342	△1,354
投資その他の資産合計	831,085	898,592
固定資産合計	1,392,220	1,542,556
繰延資産	822	410
資産合計	4,702,275	4,776,874

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	443,076	456,210
1年内償還予定の社債	50,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	86,300	79,200
未払法人税等	310,006	212,767
ポイント引当金	74,969	81,852
賞与引当金	9,825	19,344
その他	378,925	370,950
流動負債合計	1,353,103	1,260,325
固定負債		
社債	30,000	10,000
長期借入金	60,368	22,268
資産除去債務	23,151	23,331
その他	56,986	94,815
固定負債合計	170,505	150,415
負債合計	1,523,608	1,410,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	645,106	645,106
資本剰余金	584,126	584,126
利益剰余金	1,907,692	2,094,726
自己株式	△316	△316
株主資本合計	3,136,609	3,323,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,396	30,744
その他の包括利益累計額合計	36,396	30,744
新株予約権	5,660	11,746
純資産合計	3,178,666	3,366,133
負債純資産合計	4,702,275	4,776,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,595,907	3,908,811
売上原価	1,713,257	1,948,931
売上総利益	1,882,649	1,959,880
販売費及び一般管理費	1,233,068	1,418,790
営業利益	649,580	541,090
営業外収益		
受取利息	8	55
受取配当金	5	5
受取家賃	3,610	3,610
固定資産売却益	5,362	3,392
受取保険金	1,714	2,345
その他	1,439	889
営業外収益合計	12,141	10,300
営業外費用		
支払利息	1,052	577
貸貸収入原価	1,125	1,125
リース解約損	1,278	70
車両事故損失	808	708
その他	1,069	1,170
営業外費用合計	5,334	3,652
経常利益	656,387	547,738
特別利益		
関係会社株式売却益	—	785
特別利益合計	—	785
特別損失		
減損損失	3,188	149
特別損失合計	3,188	149
税金等調整前四半期純利益	653,198	548,375
法人税、住民税及び事業税	233,484	202,266
法人税等調整額	△15,679	3,348
法人税等合計	217,805	205,614
四半期純利益	435,393	342,760
親会社株主に帰属する四半期純利益	435,393	342,760

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	435,393	342,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,286	△5,651
その他の包括利益合計	4,286	△5,651
四半期包括利益	439,679	337,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,679	337,108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	SMS ソリューション グループ	U-CAR ソリューション グループ	インター ネット サービス グループ	オート サービス グループ	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,192,173	616,749	121,148	515,858	3,445,928	—	3,445,928
その他の収益	—	—	—	149,978	149,978	—	149,978
外部顧客への売上高	2,192,173	616,749	121,148	665,836	3,595,907	—	3,595,907
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,133	—	21,189	—	38,323	△38,323	—
計	2,209,307	616,749	142,337	665,836	3,634,230	△38,323	3,595,907
セグメント利益又は損失 (△)	661,961	177,997	△9,369	41,824	872,414	△222,834	649,580

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△222,834千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及びセグメント間取引消去となります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	SMS ソリューション グループ	U-CAR ソリューション グループ	インター ネット サービス グループ	オート サービス グループ	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,286,380	672,925	138,689	627,751	3,725,746	—	3,725,746
その他の収益	—	—	—	183,064	183,064	—	183,064
外部顧客への売上高	2,286,380	672,925	138,689	810,816	3,908,811	—	3,908,811
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,058	—	6,880	—	26,938	△26,938	—
計	2,306,439	672,925	145,569	810,816	3,935,750	△26,938	3,908,811
セグメント利益又は損失 (△)	617,991	176,380	△28,928	49,422	814,866	△273,776	541,090

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△273,776千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及びセグメント間取引消去となります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。